

## 池田祐子氏（京都国立近代美術館 学芸課長）講演会

日時：2021年10月15日（金）10:40～12:10（Zoomによる中継）

演題：分離派の誕生 —芸術における自由の問題：ミュンヘン、ベルリン、ウィーン



池田祐子氏ご紹介：

専門はドイツ語圏の近代美術・デザイン史。

最近の論文に「ベルリン工芸博物館と日本—東アジア美術館設立をめぐる」（『立命館言語文化研究』31 官 4 号）、

「ユリウス・マイアー＝グレーフェと〈装飾芸術〉」（『美術フォーラム 21』第 40 号）（ともに 2020 年）など。

主たる翻訳にジョン・V・マシュイカ『ビフォーザ バウハウス—帝政期ドイツにおける建築と政治 1890-1920』

（共訳、三元社、2015 年）など。

主な展覧会企画に、「エルンスト・バルラハ」展（2006 年）、「パウル・クレー おわらないアトリエ」展（2011 年）、

「ウィーン世紀末のグラフィック」展（2019 年）など。

【主催】学習院大学ドイツ文学会 【共催】学習院大学文学部文学会

参加ご希望の方は、9 月 30 日までに学習院大学ドイツ文学会宛（de-ges@gakushuin.ac.jp）にご連絡下さい。10 月 12 日までに Zoom 情報を差し上げます。